

病床数適正化緊急支援事業について

千葉県 健康福祉部医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号:043-223-2608 メール:chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

病床数適正化緊急支援事業について①



事業目的

効率的な医療提供体制の確保を図るため、医療需要の急激な変化を踏まえた病床数の適正化を進める医療機関に対し、診療体制の変更等による職員の雇用等の様々な課題に際して生じる負担について支援を行うことを目的とする。

事業概要

「病床数適正化緊急支援基金」を創設し、医療需要の変化を踏まえた病床数の適正化を進める医療機関を支援。
(概要) 医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関を対象として国が財政支援を行う。

(支給額) 病院(一般・療養・精神)・有床診:4,104千円/床(ただし、休床の場合は、2,052千円/床)

支給対象

(支給対象)

- 令和7年12月16日から令和9年3月31日までの間に病床の削減を行う医療機関
- 「病床数適正化支援事業に係る事業計画(活用意向調査)の提出について」(令和7年2月21日付厚生労働省医政局地域医療計画課事務連絡)により、事業計画書の提出をもって削減の意向を示しつつ、令和6年12月17日から令和7年9月30日までに病床の削減を行い、都道府県に対して病床数の変更に関する届出を行った医療機関
- 「地域医療構想の取組の推進に向けた調査について」(令和7年8月14日付厚生労働省医政局地域医療計画課事務連絡)において、病床を削減予定と報告を行い、現に病床を削減した医療機関

(算定除外)

- 産科・小児科病床の削減(分娩取扱や小児医療の提供に支障を来さない病床を除く。)
- 同一開設者による病床融通
- 事業譲渡等による削減
- 病床種別の変更によるもの
- 感染症協定を締結した確保病床数の削減(余剰分は削減可能)
- 特例病床等を有する医療機関で、許可内容の用途で活用していない該当の特例病床等を削減しない場合、全ての削減した病床数

(支給対象外)

- 申請日時点で、入院医療の受け入れを行っていない場合、もしくは、削減により入院医療の受け入れを停止する(無床診療所への変更を含む。)場合※¹
- 令和9年3月31日時点において廃院する予定の場合※²
- 令和9年3月31日時点において事業譲渡等を行う予定の場合

※¹・※²については、地域医療構想調整会議で合意を得られたものは支給対象となる

令和8年7月14日 第1回申請受付終了



令和8年8月24日まで 千葉県から厚生労働省へ申請書の提出

千葉県から厚生労働省へ申請書の提出後に厚生労働省でも申請内容(審査結果)等の確認を行います。

なお、厚生労働省の確認が終了次第、基金管理団体から各医療機関へ給付金の支給が行われます。

- ※ 第2回申請受付期間については、別途お知らせいたします。
- ※ 基金管理団体から各医療機関へ給付金の支給時期は未定です。
- ※ 病床の削減状況については、医療機関は医療法第7条第2項に定める許可申請又は医療法施行令第4条に定める届出により千葉県への実績報告を行っていただきます。
- ※ 病床の削減に係る許可申請については、申請から許可まで1ヶ月程度かかりますので余裕を持って申請願います。(許可申請に関するお問い合わせは医療整備課医療指導班までお願いします。)



各医療機関が行う病床削減は、医療需要の変化を踏まえた病床数の適正化を進めるものであり、効率的な医療提供体制の確保に資するものであるか、御意見を伺います。

病床数適正化緊急支援事業申請医療機関一覧

【東葛南部保健医療圏】

No.	医療機関名	市区町村名	削減前の許可病床数						削減後の許可病床数						削減病床数						特記事項
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計	
【病院】																					
1	医療法人社団恵仁会 セントマーガレット病院	八千代市		60床		249床		309床		43床		156床		199床		17床		93床		110床	
2	医療法人社団誠馨会 セコメディック病院	船橋市	7床	211床	74床			292床	6床	204床	64床			274床	1床	7床	10床			18床	
3	医療法人社団 東邦鎌谷病院	鎌ヶ谷市		60床	60床		40床	160床		47床	52床			99床		13床	8床		40床	61床	
4	医療法人社団一心会 初富保健病院	鎌ヶ谷市			60床	260床		320床			60床	220床		280床				40床		40床	
5	医療法人社団保健会 谷津保健病院	習志野市		168床	62床	32床		262床		159床	57床	32床		248床		9床	5床			14床	
6	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	船橋市	68床	254床	34床		39床	395床	68床	254床	34床			356床					39床	39床	令和6年度第2回調整会議で協議済み
			68床	254床	34床			356床	68床	225床	33床			326床		29床	1床			30床	
【診療所】																					
7	医療法人友康会 行徳中央クリニック	市川市		19床				19床						0床		19床				19床	
8	医療法人社団励生会 北原産婦人科	船橋市		8床				8床		4床				4床		4床				4床	

セコメディック病院の２０２６年の病床の状況は、以下のとおりです。

※具体的対応方針上より、急性期１床減、回復期１床増

・高度急性期

・急性期

・回復期

7 床

2 1 0 床

7 5 床

合計

2 9 2 床

従って、本事業によって削減後の病床数は、以下のとおりとなります。

・高度急性期

・急性期

・回復期

6 床

2 0 3 床

6 5 床

合計

2 7 4 床

船橋中央病院については、２０２５年９月に３９床の削減を行い、昨年度の適正化支援事業で１２床内示を受けました。

今年度の病床数適正化緊急支援事業については、２０２５年９月に削減した分で昨年度内示を受けられなかった２７床及び今後削減予定の３０床の合計５７床について申請している状況です。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法 人 名	医療法人社団 恵仁会
医 療 機 関 名	セントマーガレット病院
所 在 地	千葉県八千代市上高野 450 番地
変 更 事 項	☐ 今後担う役割 ☒ 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
2025 年の状況											
変更前（2026 年）											
変更後（2026 年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R9 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	2025 年 の状況	変更前 (2026 年)	変更後 (2026 年)	R〇年 見込み ※	届出予定の入院料
4 機能 合計	309 床	309 床	199 床	床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	60 床	60 床	43 床	床	急性期一般入院料 4
回復期	床	床	床	床	
慢性期	249 床	249 床	156 床	床	療養病棟入院基本料 1
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R9 年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

病床数適正化緊急支援事業を活用し、一般病床を 86 床、療養病床を 24 床削減する予定です。当院の担うべき役割につきましては、前回同様、地域における高齢者人口の増加を踏まえ、地域のニーズに適した在宅療養支援病院としての役割を担ってまいります。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法 人 名	医療法人社団誠馨会
医 療 機 関 名	セコメディック病院
所 在 地	千葉県船橋市豊富町 696-1
変 更 事 項	☐ 今後担う役割 ☒ 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
2025 年の状況											
変更前（2026 年）											
変更後（2026 年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R9 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	2025 年 の状況	変更前 (2026 年)	変更後 (2026 年)	R〇年 見込み ※	届出予定の入院料
4 機能 合計	292 床	292 床	274 床	床	
高度急性期	7 床	7 床	6 床	床	特定集中治療室管理料 2
急性期	211 床	211 床	203 床	床	急性期病院 B 一般入院料
回復期	74 床	74 床	65 床	床	回復期リハビリテーション 病棟入院料 1 地域包括ケア病棟入院料 2
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R9 年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

削減病床数 合計 18 床

(内訳)

<高度急性期 ICU>

7 床許可をいただいているが、治療上必要な医療機器を配置し、看護職員のケアスペースを考えると現状の運用は困難と判断し削減したい。

<急性期病床>

各病棟の医療器材等の保管場所が間に合わず、新たにカンファレンス室（IC 室）に変更するため削減。なお、現カンファレンス室は保管庫に用途変更予定。

<回復期>

現状、回復期において非稼働病床があり、県の医療整備課へ非稼働病床のヒアリングを受け再稼働計画も説明したが、その後コロナ禍を経て現在に至っております。再稼働計画では救急棟を建設しオーバーナイト病床での再稼働を予定していたが、昨今の建築費の高騰に加え、必要な医療人員確保が困難である状況も鑑み病床再稼働を断念し非稼働病床を削減する事としました。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法 人 名	医療法人社団東邦鎌谷病院
医 療 機 関 名	医療法人社団東邦鎌谷病院
所 在 地	千葉県鎌ヶ谷市栗野594番地
変 更 事 項	☐ 今後担う役割 ☒ 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
2025年の状況											
変更前（2026年）											
変更後（2026年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳及び補足等											

※R9年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	2025年の状況	変更前 (2026年)	変更後 (2026年)	R〇年 見込み ※	届出予定の入院料
4機能 合計	120床	120床	99床	床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	60床	60床	47床	床	急性期一般入院料5
回復期	60床	60床	52床	床	地域包括ケア病棟入院料1
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	40床	40床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R9年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

建物の経年劣化により利用できなくなっている病床があり、看護職員も不足している中、病床の利用率も伸び悩んでいることから、病床数適正化支援事業を利用し、令和8年10月末までに病床61床を廃止

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法 人 名	医療法人社団 一心会
医 療 機 関 名	初富保健病院
所 在 地	千葉県鎌ヶ谷市初富 114 番地
変 更 事 項	☒ 今後担う役割 ☒ 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
2025 年の状況											○
変更前（2026 年）											○
変更後（2026 年）						○					○
R〇年見込み※											
その他の内訳 及び補足等	・ その他：慢性期医療 ・ 救急：2026 年 7 月 1 日より救急告示指定										

※R9 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	2025 年 の状況	変更前 (2026 年)	変更後 (2026 年)	R〇年 見込み ※	届出予定の入院料
4 機能 合計	320 床	320 床	280 床	床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	床	床	床	床	
回復期	60 床	60 床	60 床	床	地域包括ケア病棟入院料 2
慢性期	260 床	260 床	220 床	床	療養病棟入院料 1
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R9 年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

再稼働を試みたが、稼働させるための人員確保が現状困難であり、実勢に合わせた病床数とするため。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法 人 名	医療法人社団保健会
医 療 機 関 名	谷津保健病院
所 在 地	千葉県習志野市谷津 4-6-16
変 更 事 項	☐ 今後担う役割 ☒ 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
2025年の状況											
変更前（2026年）											
変更後（2026年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R9年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	2025年の状況	変更前 (2026年)	変更後 (2026年)	R〇年 見込み ※	届出予定の入院料
4 機能 合計	262 床	262 床	248 床	床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	168 床	168 床	159 床	床	急性期一般入院料 2
回復期	62 床	62 床	57 床	床	地域包括ケア病棟入院料 2
慢性期	32 床	32 床	32 床	床	療養病棟入院基本料 1
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R9年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

これまでの東葛南部圏域における病床配分等の状況や当院の看護師等の採用状況を鑑み、急性期病床9床と地域包括ケア病棟5床の削減を実施したい。
なお削減にあたっては令和8年度病床数適正化緊急支援事業を活用する予定である。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法 人 名	独立行政法人地域医療機能推進機構
医 療 機 関 名	船橋中央病院
所 在 地	千葉県船橋市海神 6-13-10
変 更 事 項	☐ 今後担う役割 ☒ 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
2025 年の状況											
変更前（2026 年）											
変更後（2026 年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R9 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	2025 年 の状況	変更前 (2026 年)	変更後 (2026 年)	R〇年 見込み ※	届出予定の入院料 ※感染 4 床除く
4 機能 合計	356 床	356 床	326 床	床	
高度急性期	68 床	68 床	68 床	床	NICU 15 床・GCU 24 床・産科 25 床・HCU 4 床
急性期	254 床	254 床	225 床	床	ドック 5 床・急性期一般 220 床
回復期	34 床	34 床	33 床	床	地域包括ケア 33 床
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	39 床	39 床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R9 年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

当院は、これまで東葛南部医療圏において、救急医療、周産期医療及び急性期医療を中心に地域医療を担ってきた。

現在の病床構成は、NICU15 床、GCU24 床、産科病棟 25 床、HCU4 床、急性期一般病床 249 床、人間ドック病床 5 床及び地域包括ケア病棟 34 床の計 356 床であり、特に周産期医療については、地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊娠・分娩及び新生児医療を担うなど、東葛南部医療圏において重要な役割を果たしている。さらに、当院は第 2 種感染症指定医療機関として感染症病床 4 床を有しており、新興感染症等の発生時には、地域における感染症医療の中核的役割を担うことが求められている。

一方で、東葛南部医療圏においては、急性期医療機能を有する医療機関が比較的集積している一方、地域医療構想においては、今後の高齢化の進展に伴い、回復期機能及び在宅医療等の需要増加への対応が求められている。千葉県地域医療構想においても、医療需要の変化を踏まえた病床機能の分化・連携の推進が重要な課題として位置付けられている。

また、近年の医療人材不足、とりわけ医師・看護師等の確保が厳しさを増す中、限られた医療資源を重点的かつ効率的に配置し、医療の質及び安全性を確保しながら持続可能な医療提供体制を構築することが求められている。加えて、感染症対応を含む有事においても必要な医療機能を維持できるよう、平時から医療人材及び病床機能を適切に配置し、機動的な対応が可能な体制を整備しておく必要がある。

このため、当院としては、急性期一般病床 29 床、地域包括ケア病床 1 床を減床し、急性期一般病床を 220 床、地域包括ケア病床を 33 床とすることで、病床規模の適正化を図るとともに、周産期医療、救急医療、高度急性期医療及び感染症医療等の当院が担うべき機能へ人的資源を重点的に投入し、医療機能の強化を図ることとした。

なお、今回の減床は、当院の担う高度急性期機能、救急医療機能及び感染症医療機能を縮小するものではなく、引き続き二次救急医療、周産期医療、感染症医療及び専門性の高い急性期医療を提供するとともに、当面の間は、地域包括ケア病棟を活用したポストアキュート機能及び在宅復帰支援機能を維持し、地域の医療機関との連携を一層推進していく。

今後も東葛南部医療圏における地域医療構想の実現に向け、医療機関相互の機能分化と連携を推進し、地域住民に必要な医療を持続的に提供できる体制の確保に努めていく。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法 人 名	医療法人友康会
医 療 機 関 名	行徳中央クリニック
所 在 地	千葉県市川市新浜 1-11-1
変 更 事 項	☐ 今後担う役割 ☒ 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
2025 年の状況											
変更前（2026 年）											
変更後（2026 年）											
R〇年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R9 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	2025 年 の状況	変更前 (2026 年)	変更後 (2026 年)	R〇年 見込み ※	届出予定の入院料
4 機能 合計	19 床	19 床	0 床	床	
高度急性期	0 床	0 床	0 床	床	
急性期	19 床	19 床	0 床	床	
回復期	0 床	0 床	0 床	床	
慢性期	0 床	0 床	0 床	床	
人間ドック等	0 床	0 床	0 床	床	
休棟等	0 床	0 床	0 床	床	
廃止予定	0 床	0 床	0 床	床	
介護施設等への移行予定	0 床	0 床	0 床	床	

※R9 年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

看護師等の人員不足により病床機能を維持することが困難となったため

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法 人 名	医療法人社団 励生会
医 療 機 関 名	北原産婦人科
所 在 地	千葉県船橋市習志野台 2-72-7
変 更 事 項	☐ 今後担う役割 ☒ 病床機能

2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
2025 年の状況											
変更前（2026 年）											
変更後（2026 年）											
RO年見込み※											
その他の内訳 及び補足等											

※R9 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	2025 年 の状況	変更前 (2026 年)	変更後 (2026 年)	RO年 見込み ※	届出予定の入院料
4 機能 合計	8 床	8 床	4 床	床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	8 床	8 床	4 床	床	入院基本料 6 で変更なし
回復期	床	床	床	床	
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R9 年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

当院は 2023 年分娩取扱を終了し、現在は流産・中絶手術や船橋市・八千代市の産後ケア事業で、当院の設備と人的資源を活用し微力ながら地域医療に貢献させて頂いています。令和 7 年度千葉県病床数適正化支援事業に 6 床応募し、2 床対象となり、現在は 10 床から 8 床へ減少しております。令和 8 年度の病床数適正化緊急支援事業に 4 床応募させて頂き、今後も地域医療に貢献出来たらと思っております。